

施設名		京都府立関西文化学術研究都市記念公園(けいはんな記念公園)								
施設概要	所在地	相楽郡精華町精華台			設置年度			平成7年度		
	設置目的	国家的プロジェクトとして進められている学研都市建設を記念し、また平安遷都1200年記念事業の一端を担い、都市のシンボル、都市のオアシスとなる公園として建設。								
	経過									
	施設機能	主 要 設 備				主な利用料金(条例上限額)				
		研修室	ビクターセンター(研修室、展示室)			研修室全日4,520円等				
			公園センター観月楼(展示ホール、会議室)			研修室(会議室)全日4,520円等				
		その他	水景園(日本庭園)			一般220円 小中学生110円				
芝生広場等			無 料							
施設構造種別				延床面積						
交通アクセス	【電車】JR学研都市線祝園駅から奈良交通バス約14分 【車】精華学研I.C.から約5分									
営業時間・営業日	営業時間	9:00～18:00(季節により時間延長有り)			休館日	12月28日～1月4日				
指定管理者		植彌加藤造園(株)(指定管理者)								
		指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日			所在地	京都市左京区鹿ヶ谷西寺ノ前町45			
		選定方法	公募			業 種	造園業			
収支と人員配置	収支実績 (単位:千円)	指定管理(施設運営)業務	年度	R3(前期) [同一指定管]	R4	R5	R6	R7	R8予算	
			支 出 合 計	125,668	141,113	143,519	136,039	139,772	139,207	
			人 件 費	47,609	45,681	43,808	41,263	46,213	46,267	
			物 件 費	78,059	95,432	99,711	94,775	93,559	92,940	
			収 入 合 計	122,934	141,123	143,540	135,562	142,382	139,207	
			利用料金収入	13,078	16,486	15,896	15,380	21,192	19,060	
			そ の 他 収 入	58	0	0	0	0	0	
			府 支 出 額 (一 般 財 源)	109,797	124,637	127,644	120,182	121,190	120,147	
			収 支	▲ 2,734	10	21	▲ 477	2,610	0	
			備 考	<支出> ・人件費の増減(R6:職員の新陳代謝による減、R7:繁忙期の増員) ・物件費の増減は、修繕工事の増分の多寡による(修繕費増額(R3:4,090千円、R4:4,490千円、R5:7,497千円、R6:35千円、R7:1,043千円)) <収入> ・利用料金収入の増減(R3:コト対策、R4:コトからの回復、R7:利用料金条例改定による増) ・その他収入の増減(R3:コト対策補助等) ・府支出額の増減は、修繕工事の増分の多寡による※再掲						
			自主事業	支 出 合 計	7,237	8,611	10,298	10,199	9,699	9,095
				人 件 費	4,514	4,241	5,311	5,488	5,100	4,800
				物 件 費	2,723	4,370	4,987	4,711	4,599	4,295
				収 入 合 計	6,280	10,408	11,869	10,867	9,922	9,545
	利用料金収入	6,280		10,408	11,869	10,867	9,922	9,545		
	そ の 他 収 入									
	収 支	▲ 956		1,798	1,571	668	223	450		
	備 考	<自主事業の概要> ・自主事業の内容は、環境学習事業、アート展、物品販売、各種イベント事業など <支出・収入> ・支出・収入の増減(R7:改修工事に伴う中止による減)								
	人員配置 (単位:人) [R8.4.1時点]	役職員数	計	正職員	嘱託職員	臨時職員	その他()			
			常勤	12	12					
非常勤			3	3						
計		15	15	0	0	0				
うち府派遣		0	0							
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)		建設費 20,000,000千円								

利用状況	利用者数	R3年度	401,030 人		ピーク時	令和 1 年度 705,555 人	
		R4年度	556,482 人		主要設備 利用率 (令和7年度)	水景園(日本庭園)	96.2 %
		R5年度	531,488 人			研修室	16.8 %
		R6年度	543,133 人				%
		R7年度	538,064 人		利用率 算出方法	貸出数/貸出可能数 ※水景園の数量は日数	
	利用者の特徴	地域性	移動時間60分以内が大半を占める 奈良・大阪との県境近くに立地しているため、近年は京都4割、奈良4割、大阪1.5割程度			年齢層	子育て世代(30、40代)とシニア世代(60代以上)が多く、それぞれ40%程度(あわせて8割ほど)を占める
用途		四季の美しい景観の中での散策や子どもを遊ばせる目的が多い。また、様々な自主事業イベントへの参加。			その他 (時期等)	春(サクラ)・秋(紅葉)に利用が大きく集中する	
コスト負担	府負担コスト (令和7年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額／利用者数)	225 円		府負担割合 (府支出額／収入総額)		85.1 %
	延床面積コスト (令和7年度)	1㎡あたりコスト (指定管理支出計／延床面積)					
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(有 ☐ 無 <input 4"="" checked="" type="radio/>)</td><td>内容・見込額
(単位:百万円)</td><td colspan="/>					
	建替え等の 実施時期(見込)	無	内容・見込額 (単位:百万円)				
主な代替・類似施設		【会議室】むくのきセンター、コミュニティーセンター(精華町)、文化学術研究交流施設					